



岩崎ひろし **ビフォー&アフター**  
なんでも相談 シリーズ NO.177

## 旧日立ソフト前道路 拡幅へ地権者の 協力得られる見通し

旧日立ソフト前道路(戸塚町5030番地付近)は、道路幅員が狭く、片側だけの歩道は、一人通るのがやっとという状態です。そのため、すれ違いのたびに対向者のどちらかが、車道に下りることになり大変危険です。かねてより、歩道を拡幅して欲しいとの要望が寄せられ、岩崎ひろし事務所では、何年も前から「地権者に協力をお願いして、安全確保のために歩道の拡幅を行うこと」などを申し入れて来ました。先の申入れの際、土木事務所から「地権者との調整にめどがなかったので、歩道



旧日立ソフト前道路の状況 (2017年3月15日撮影)

拡幅にむけて具体化した。土木事務所との引き続く尽力で、一日も早い工事着手を期待します。長年の懸案に明るい見通しです。



## 安倍首相発言「改憲の本丸に踏み込む」

# 憲法99条「憲法尊重擁護義務」に違反

日本共産党の小池晃書記局長は5月4日、NHK「日曜討論」に出席し、憲法9条に自衛隊を明記しオリンピック開催の2020年に施行するとの安倍首相発言について「いよいよ改憲の本丸に踏み込んできたものだ」と述べ、憲法99条の憲法尊重擁護義務に違反し、立法府への政府の不当な介入、オリンピック憲章に反する政治利用だと批判しました。

番組で自民党の下村博文幹事長代行は首相発言について「自民党総裁として無制限に可能とする。戦力不保持の2項は死文化することになる」と強調。今の憲法のもとでも安倍政権が集団的自衛権行使を可能にしたことを挙げ、「憲法に自衛隊の記載がなかったときにこれだけのことを平気でやるのに、自衛隊が憲法9条に書き込まれたら完全に歯止めがなくなる」と語りました。

さらに、今回の首相発言のベースに改憲右翼団体の「日本会議」のシナリオがある指摘し、「日本会議」のブレインが憲法9条3項に自衛隊を加え、「国際法に基づく自衛のための実力を保持」という規定を

入れることなどを主張していることを紹介。「こういつわり方で9条を空文化するのが安倍首相の狙いだ」と批判しました。民進、自由、市民の各党も「憲法尊重擁護義務に反する」などと批判。一方、公明党の斉藤鉄夫幹事長代行は首相発言を「自民党内向けと理解している」と弁護しながら、公明党の「加憲」をめぐる議論の中に首相発言と同様の議論があることを認めました。



## かながわ5区市民の会 講演会

6月3日(土)17時開場

講演：鳥畑与一 静岡大学教授 資料代：500円

場所：かながわ県民センターホール

アクセス：「横浜駅」西口・北西口を出て、徒歩5分

～アベ&トランプノミクスの行く末と私たちのくらしと経済～

衆議院比例は「日本共産党」  
小選挙区5区は「横山せいご」

## 七夕遊山箱

7月1日(土) 10:00 ~ 15:00

### 遊山箱をもって商店会を歩こう

「岩崎ひろし事務所」も加盟している戸塚東口商店会が、年3回おこなっている「遊山箱」。子ども達が手作りの「遊山箱」をもって、戸塚区役所を振り出しに、商店会加盟店をまわり、プレゼントをゲット。「遊山箱」は事前にお買い求めください。詳しくは「ほっと戸塚」へ

◆無料法律相談◆ 6月21日(水)18:30~ 事前予約が必要です。協力：横浜みなみ法律事務所  
◆なんでも相談◆ 「ほっと戸塚」で常時受付ています。お気軽にご相談ください。